

Honda 燃料電池モジュール

e: FUEL CELL



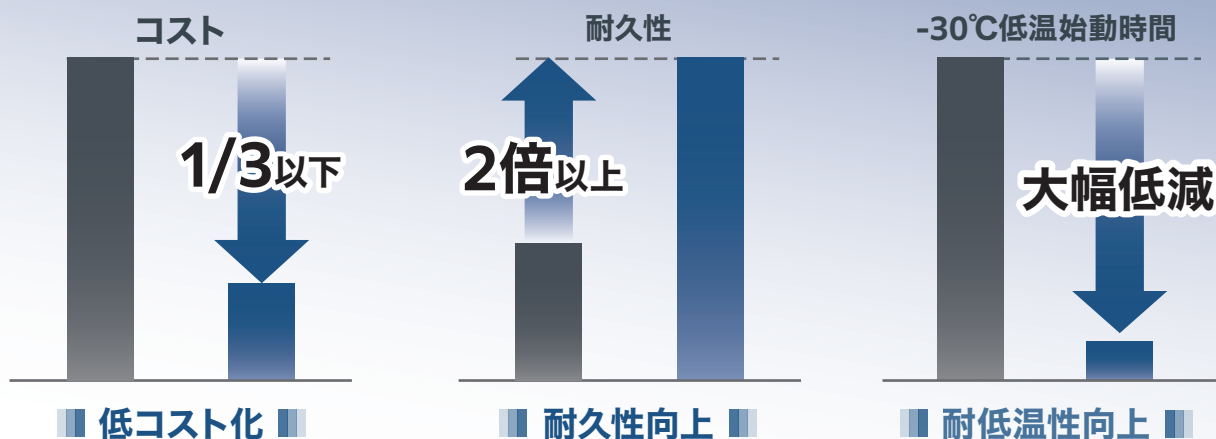
ゼネラルモーターズ (GM) とHondaが共同開発した
燃料電池をベースにモジュール化

水素で未来を 切り開くソリューション



- ▶ Hondaは、25年以上に渡り磨き上げてきた水素・燃料電池の普及を通じて、水素の活用を促進し、多様なアプリケーションへの適用を通じて、様々な業界におけるカーボンニュートラルの早期実現を目指します
- ▶ 旧モデルのCLARITY FUEL CELLから、コスト、耐久性、耐低温性における大幅な改善を加え、2025年中に米国での量産を目指します
- ▶ FCEVの社会実装で培った豊富な経験を活かし、お客様の開発から運用・アフターサービスまで幅広く支援を行い、お客様の脱炭素化に貢献します

従来モジュールからの進化



■ 低コスト化 ■

電極の革新材料の適用/セルシール構造進化
補機の簡素化/スタック生産性向上など

■ 耐久性向上 ■

耐食材料の適用
劣化抑制制御など

■ 耐低温性向上 ■

暖機制御

諸元表

モデル	FCX2
最大出力 (Net)	78 kW
出力電圧	275 - 600 V
出力電流	10 - 470 A
最大効率 (Net)	56.8 %
F C 冷媒	Honda FCM専用冷媒
水素ガス組成	ISO14687 Grade D
水素供給温度	-60°C - +85°C
水素供給圧力	1.85 - 87.5 MPaG
モジュール寸法	W1070 × D738 × H705 mm
容積・容積出力密度	557 L・0.14 kW/L
重量・重量出力密度	206 kg・0.38 kW/kg
環境温度	-30°C - +60°C
保管温度	-40°C - +60°C
最大標高	3,500 m
最大傾斜角度	19°
保護等級	IP67相当
CAN通信規格	ISO11898
対応通信速度	500 kbps

※開発中の目標値であり、今後変更が生じる可能性があります

燃料電池でカーボンニュートラルを実現したい皆様

FCEV開発から量産で得た豊富な実績と経験に基づき、開発と運用をサポートします

ご相談やご商談は、こちらよりお問い合わせください

■ Honda公式サイト <https://global.honda/jp/hydrogen/>

